

# 広報 みんなの消防

## 消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子 —平成21年度全国統一防火標語—



入間東部地区消防組合  
防火作品表彰式

防火標語、ポスター、習字など、防火作品の表彰が行われました。

## 火災予防運動を実施しました

昨年1月～12月までの間、三芳町・ふじみ野市・富士見市での火災発生状況は、合計で47件で、1名の尊い命が失われました。

火災を未然に防ぎ、発生してしまった場合は、早期の発見と、あわてず・騒がず・落ち着いた行動が大切です。

昨年11月9日～15日の「秋の全国火災予防運動」の期間中、消防署では消防団と合同で、住民の皆様へ火災予防の意識を高めていただくために、火災予防キャンペーンや、一般家庭の防火診断、事業所の火災予防特別査察を実施しました。

### 春の火災予防運動 3月1日～7日 ■火災予防キャンペーンを開催します■

消防車両の展示、地震体験車、住宅用火災警報器の説明などがあります。

- ・ 3月6日(土) VIVAモール埼玉大井 10時～12時
- ・ 3月7日(日) UNICUS三芳 13時～15時



容器がさびた消火器

**古くなった消火器に  
ご注意ください!!**

国内で、古くなった消火器が破裂し受傷した事故が発生しました。容器が老朽化し、腐食が進んだ消火器は、大変危険ですので絶対に使用しないでください。

日頃から、消火器の外形に、サビや変形がないかを確認してください。

消火器は保管状況が良い状態でも、長年使用しないものは老朽化します。

容器に明示してある使用期限や耐用年数を過ぎていないか注意してください。

消火器を保管する場所は、サビの原因となる湿気が多い場所、ストーブなどの熱源のそばは避けてください。

不要になった消火器は、放射・解体等の破棄処理を自ら行わず、防災業者等に破棄処理を依頼してください。(有料)

●問い合わせ 予防課  
☎26116007



もう設置しましたか?

住宅用火災警報器

**住宅用火災警報器取付け  
の手伝いをします**

住宅用火災警報器の取り付けが困難というご家庭を対象に、消防職員・団員が、取付けのお手伝いをします。

※取付けの費用等は、一切請求いたしません。

対象家庭 三芳町・ふじみ野市・富士見市にお住まいの、65歳以上の方のみのご家庭等で、自分での取り付けが難しく、設置日までに、電池式の警報器を購入できるご家庭。

※住宅用火災警報器の購入は、各自でお願います。

申込方法 電話かFAXで、消防本部予防課までお申し込みください。住所・氏名・年齢・電話番号・取付け個数・取り付け希望日をご連絡の上お申し込みください。後日連絡をさせていただきます。

申込み期間 2月1日～4月30日

●申込み・問い合わせ 予防課  
☎26116007  
FAX 26114395



しょうぼう 119

携帯電話からの119番通報はできますか?

A 携帯電話から119番通報はできます。またIP電話からも通報ができます。

Q 方法はご家庭などの固定電話と同じですが、三芳町・ふじみ野市・富士見市以外の市との境に位置する場所からの通報は、携帯電話の中継アンテナの関係から、他の地域を管轄する消防本部に繋がる場合があります。

その場合でも、職員により転送されますが、市・町名が正しく住所をお伝えくださるようお願いいたします。

火災などが発生した場合、同時に多くの通報をいただく事があり、火災照会に関する問い合わせには十分対応できない場合があります。

自動音声による火災照会をしていますので、ご利用ください。

●火災情報照会(音声案内)  
☎26310119

—入間東部地区消防組合防火標語—

# 火は出さぬ 心あわせて まるる街

## 平成二十二年 年頭のびらめっ子



消防組合議長  
(三芳町選出)  
横田 英明



副管理者  
(富士見市長)  
星野 信吾



副管理者  
(ふじみ野市長)  
高畑 博



管理者  
(三芳町長)  
鈴木 英美

日ごろから、消防行政の推進に深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

25万人をこえる、三芳町・ふじみ野市・富士見市の住民のみならず、心が安んじて暮らせる地域づくりを目指し、消防防災体制の充実に向けて、全力を傾注してまいります。

昨年の11月13日付をもちまして、高畑博ふじみ野市長が副管理者に就任いたしました。

本年も、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



消防署と消防団車両、防災ヘリコプターによる一斉放水



はしご車など、30台の消防車による車両行進

1月10日に、三芳町立運動公園で、新春恒例の消防出初式を挙行了しました。

消防職員、消防団員の分列行進、消防車両行進、埼玉県防災航空隊のヘリコプターも参加しての一斉放水などが行われました。

また、三芳町を拠点に活動する「武蔵太鼓の会」の勇ましい太鼓演技が行われました。

消防出初式を挙行



消防組合・消防本部と埼玉県防災航空隊との連携訓練を実施しました。

### ドクターヘリコプター 連携訓練を実施

11月17日に、三芳町立運動公園で、ドクターヘリコプターと救急隊の連携訓練を実施しました。

ドクターヘリは、医師と看護師が同乗しており、患者を医療機関に航空搬送します。

12月4日に、富士見市にある消防組合・消防訓練場で、大規模災害時に消防本部と埼玉県防災航空隊との連携体制の充実強化をはかるため、防災ヘリコプターにより、孤立した地域へ隊員を投入し、逃げ遅れた人を救出する訓練を実施しました。

▲防災ヘリコプターの着陸を誘導する消防団員

防災航空隊との合同訓練を実施



2市1町の消防団員と、消防団車両が集結

●消防団に関する問い合わせ  
☎26116659

消防団特別点検を実施

11月15日に、当消防組合消防訓練場で、消防団特別点検を実施しました。

三芳町・ふじみ野市・富士見市消防団員300名(内女性15名)の人員・服装・規律・車両点検などが行われました。

災害が発生した時、消防隊員と共に災害防衛活動をする消防団は、自営業や会社員などの本業を持ちながら、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という郷土愛護の精神で、地域防災の中核を担っています。